

第4回 大阪市DX推進本部会議 会議要旨

1 日 時 令和8年7月6日（月） 14：00～15：00

2 場 所 大阪市役所本庁舎5階特別会議室及びWeb会議

3 出席者

＜大阪市DX推進本部 本部長、副本部長、本部員等＞

横山市長、高橋副市長、山本副市長、西山副市長、西島副首都推進局長、平澤市政改革室長、大田デジタル統括室長、中小路総務局長、上溝都市交通局長、末村天王寺区長、東中平野区長、西村政策企画室長、釦持危機管理監、岩谷経済戦略局長、山田中央卸売市場長、加藤市民局長、徳重財政局長、溝邊税務部長（代理出席）、高橋契約管財局長、山田計画調整局長、向井福祉局長、稲田健康局長、佐藤こども青少年局長、井原環境局長、尾植都市整備局長、山向建設局長、春木大阪港湾局理事（代理出席）、江野会計室長、山本消防局長、高井教育次長、武富行政委員会事務局長、巽市会事務局長、大塚水道局企画担当部長（代理出席）（オブザーバー）

4 議題

「大阪市DX」の推進状況について（各取組の進捗と今後の方針）

- （1）これまでのDXの取組状況と評価、今後の取組の方向性
- （2）全庁的もしくは所属横断的なDX推進の各取組
- （3）DXを推進する基礎的な取組

5 議事要旨

- （1）デジタル統括室から「4 議題」について説明し、確認された。
- （2）意見等の概要は次のとおり。

- Well-being を市民に実感してもらうためには全庁一丸となった DX 推進が不可欠であり、大阪市がどのような形になろうとも DX は立ち止まらず歩みを継続していくことが必要。
- DX を推進し続ける組織風土の醸成に引き続き取り組むことが必要。
- 令和8年度は成果を市民に効果として実感していただくことがこれまで以上に問われる局面であり、生成AIやデータの利活用、オープンデータの推進、サプライチェーン等も意識したセキュリティ対策の構築などを進めながら、市民にとって必要なDXを追求していくことが必要。

6 会議資料 第4回大阪市DX推進本部会議資料